

ナナミちゃんの農事通信

山梨県北杜市明野町で「雨と風と太陽と」
 「土と人情」に囲まれた。ナナミ
 ちゃんの「私、土の子」奮闘記

水をしぼった
濡れタオルで
涼をとるハナ
08.17撮影



1 野菜の水遣い

梅雨の長雨が明けたら酷暑続き、最近では打ち水程度の夕立が2回だけで、畑は干からび地割れだらけに。農業用水路の水も、そろそろ稲田を干して刈入れ準備、水路の水も止まる頃。



↑08.26茅が岳方向に入道雲沸き立つが、雷雨の兆しも無く今日も日照り。
 長ネギにポンプで水遣いをするカ。



↑08.26畑の水確保は大変。20年前ぐらいに解体住宅の浴槽2個を貰い、小屋の屋根に降る雨水を溜めるようにしてるが、以前の修理箇所から漏水!! 新しいビニールシートを水槽内全体に敷き詰め、テープで貼付け修理。



↑花が咲き始め実付きに大切な時期、水遣りが欠かせない。時間が有れば大豆根元の畝に水を流し、土に保水をさせるのですが、今日は散水で終わりに。

目次

- 1 野菜の水遣い 1
- 2 「ナナミちゃんのお宿」は? 1
- 3 草取りが忙しい 2
- 4 八月の日本蜜蜂 2
- 5 八月のお味 2

ハイライト

8月23日「処暑しょしょ」「処」とは止まるという意味。すなわち暑さが収まり始める頃という意味になる。確かに台風8号が沖縄本土接近!! の影響で、昨日に続き今日も夕立があり、野菜や草木には恵みの雨。連日の酷暑も嘘のように網戸で就寝する



08.20風呂の残り湯を溜めていて!! キキ太が水飲みに来た。

2 「ナナミちゃんのお宿」は?

日々の生活に必要な食料品を買いに、街に出かける以外は外出をしないカカトト。新型コロナは深く静かに拡散している今、抜本的な対策も無いままでは営業再開は難しい。看板が倒れてしまったのも何かの示唆か? などとは考えてはいませんが、どうなることやら。



08.05 ↑お宿の看板が倒れた!! トトが苦心して切り抜いた力作看板、支えていた杭が腐って折れた。

↑看板回りの雑草や庭木の剪定もする。ツゲで亀の造形を作ろうと剪定したが?!! 足ヒレの無いことに気づき・・・途中放棄



→お宿石垣のシュウメイギク(秋明菊)が咲き出した。淡いピンク色の小さな花で茶花にも。



3 草取りが忙しい

梅雨が明けて猛暑の夏、八月前半は長雨後の晴天で、畑や庭の雑草も育ち草取りに大忙し。八月後半になると日照り続きの猛暑、雑草や庭木も枯れ始めたが、野菜を育てるための水遣りが仕事に、水遣りをすれば野菜畝の雑草は元気づく!! 草取り仕事は尽きない。家の周りに繁茂した雑草も取らないと、自宅周辺でヘビが!! 「手抜きはするな草を取れ」と催促するように現れます。

→①08.04庭畑の草取りに忙しいカカ、この後ブルーバリーの草取りと剪定作業。08.10トト畑の畝の間の草取り、炎天下の辛い仕事。



↑08.14日照りで里芋が葉焼けし、枯れて白くなった。

ノカカは葉の下に入って畝の草取り、毎日水遣りもする

ノ08.27カカは母屋北側の斜面草取り、コシアブラの下もキレイに



→08.01梅雨明け早々に畑隣地の耕作放棄地の草刈り、←長雨で雑草も育つ刈るのに一苦労。



4 八月の日本蜜蜂

八月後半の作業は、夕方に点検口を開けて底の清掃とスムシの駆除、蜂の産卵を促すため糖液1ℓを3回給餌、9月になるとオオスズメバチがやって来る季節になる。



↑08.24八月後半に産卵のため弁当箱に糖液1ℓほどを給餌、飲み尽くしても蜜蜂が群がって。↓08.23スムシ発見!! 5mmほどの小ささ、八月後半に3匹発見、スムシ駆除の薬は噴霧しているが



5 八月のお味

地産地消で自家消費、取れた野菜が食卓に。買い物はR-1と牛乳が無くなる前に街に出る、カカトトだけの田舎暮らし。いつ頃コロナは終わるのか?

①取り忘れ大きくなったキュウリ ②半分に切り種などを除き2日間天日干し ③糠漬けにして薄切り、刻みミョウガと混ぜれば、歯ごたえが旨味に ④朝食全品、野菜と厚揚げ竹輪などの煮物、チリメン佃煮、皿にはキュウリとインゲンにトマト 味漬け卵にモチ麦梅酢ご飯とモロヘイヤの味噌汁。



⑤ジャガイモとモロッコインゲンに玉ネギ、豚肉の肉ジャガ ⑥ゴーヤとオカカに豚肉の炒め煮 ⑦薄切りナスを電子レンジ加熱、刻んだ島オクラと赤玉ネギにオカカたっぷり混ぜ合わせて和風味で ⑧トマトと赤玉ネギに小口切りインゲンのサラダ ⑨ジャガイモでご飯無し



夕食全品